

事業計画書

団 体 名	越河歴史探訪会
代表者役職・氏名	世話係1 八島 喜一
会 員 数	39名
団 体 の 目 的	越河地区に在る歴史的遺構等を，地元民が主体的に探訪することにより，越河地区の過去現在及び未来に思いを馳せらせ，越河地区民のなお一層の強いつながりを構築するきっかけを作る。
事業申請回数	4回目 第一回目は令和2年度 第二回目は令和3年度 第三回目は令和4年度
事業名	越河歴史探訪会；ことしも“越河”をたずねてみませんか！
まちづくり宣言	「こすごう」という名の大家族，みんなで支え合う明るいまち，越河！ ○ 越河の歴史や史跡を活かして，賑わいのある地域をつくり ます。 ○ 越河地区民の強いつながりを大切にして，みんなが交流し あえる地域をつくります。
現状の課題と 事業目的	<現状の課題> ① “越河御前”を原点に据えつつ，越河地区に点在する歴史的遺構等を文献等から発掘し，それを探訪できる対象にするために，同質の歴史的遺構等を越河以外の地域からも求めなければならない現状にある。 ② 本事業に要する資金の礎は参加者による参加費であったが令和2年度，令和3年度及び昨年度に当該交付金の交付を受けたことにより，会員一同の歴史探訪意欲が一層加速し，かつ事業目的が現実のものになりつつある。 <事業目的> ① 越河という地元に着点している歴史的遺構等を理解する。 ② 本事業を通して，越河地区民のつながりをより強くする。
事業実施期間	令和5年4月1日～令和6年2月28日
事業内容	次の日程により，三回にわたり実施する。
事業実施場所	一回目 5月7日 白石地区東回りの奥州街道を訪ねる旅（その5回目） 旧越河郵便局→大畑遺跡→小下倉→内親→津田→小奥→大谷→旧越河郵便局
事業スケジュール	二回目 6月25日 地元の臨濟宗妙心寺派のお寺を温める旅 旧越河郵便局→斎川大義寺→越河平寶藏寺→越河定光寺→旧越河郵便局 三回目 10月29日 伊達家ゆかりの地巡りの旅（その5回目） 旧越河郵便局→伊達氏第14代植宗築城の桑折西山城→旧越河郵便局
事業により期待できる効果	本事業を通して，越河地区民のつながりがより強くなるとともに，越河という地元に着点している歴史的遺構等を理解できる。